

所在地 〒530-0042 北区天満橋1-1-58
 電話番号 06-6351-4259
 校長名 山咲 進一
 URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512001>



教育目標

【学校教育目標】
 豊かな人間性・確かな学力を養い、生きる力を育成する。

- 【重点目標】
- 1 自分に責任をもち、他人に思いやりのある豊かな心を育てる。
 - 2 基礎的・基本的な学習内容を定着させ、読解力を高める授業研究を推進する。
 - 3 個性を生かし、自ら進んで課題を見つけ、主体的・創造的に学ぶ態度を育てる。
 - 4 生徒の文化・スポーツ・ボランティア活動等の推進を通して、地域社会との連携を深める。

沿革

- 昭和23年 4月 大阪市立第二中学校として第一中学校内に設置
 昭和23年 4月 大阪市北区大工町30番地に移転(堀川小学校内)
 昭和24年 5月 大阪市立北稜中学校と校名変更
 昭和27年 10月 大阪市北区新川崎町1番地に移転
 昭和29年 8月 東校舎完成 順次校舎建築が進む
 昭和53年 2月 住居表示実施
 北区天満橋1丁目1番58号と住所変更
 平成19年 12月 3期5年計画で改築工事開始
 平成21年 3月 第1期工事、講堂兼体育館屋上プールが完成
 平成22年 8月 第2期工事、5階建本館北が完成
 平成23年 12月 第3期工事、5階建本館東が完成
 平成24年 6月 校舎竣工記念式典を挙げる
 平成30年 11月 創立70周年記念式典を挙げる

学校運営に関する計画

- 【計画の概要】
 本校は、「安全・安心な教育の推進」「未来を切り拓く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」の3つの視点において、各数値目標を立て「運営に関する計画」としている。
- 【中期目標及び年度目標(※学校ホームページより一部抜粋)】
- 【安全・安心な教育の推進】
- 生徒アンケートにおける「学校での毎日が楽しい」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を85%以上かつ、「よくあてはまる」と答える生徒の割合を45%以上とする。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上】
- 生徒アンケートにおける「先生は、教え方をいろいろ工夫している」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を90%以上かつ、「よくあてはまる」と答える生徒の割合を50%以上とする。
- 【学びを支える教育環境の充実】
- 校内調査における「ICT機器を活用した授業はわかりやすいですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を82%以上とする。
- 【※詳細は学校ホームページをご覧ください】



令和4年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	理科
78	59	58

平均正答率(%)

■結果の概要・取組の成果と課題
 <国語>
 大阪府および全国と比較して、いずれの領域においても平均正答率は高い値、平均無解答率は低い値であった。領域別で見ると、「読むこと」領域において傑出した高い値を示している。学年で行っている読書教育が一定の成果をあげているものと考えられる。標準偏差は2.3で、大阪府の3.0、全国の2.9より小さな値であった。標準偏差はデータの散らばり具合の指標として用いられ、この値が小さいことは、正答数のちらばり具合が小さいことを意味している。正答率が50%未満の生徒の割合は10.0%であった。

<数学>
 大阪府および全国と比較して、いずれの領域においても平均正答率は高い値、平均無解答率は低い値であった。領域別で見ると、「関数」領域において傑出した高い値を示している。標準偏差は3.3で、大阪府の3.7、全国の3.6より小さな値であった。正答率が50%未満の生徒の割合は10.3%であった。

<理科>
 大阪府および全国と比較して、いずれの領域においても平均正答率は高い値、平均無解答率は低い値であった。領域別で見ると、「エネルギー」領域において、全国および大阪府と同様に平均正答率が低くなっている。特に物理分野における授業改善を進めたい。標準偏差は3.9で、大阪府の4.2、全国の4.1より小さな値であった。正答率が50%未満の生徒の割合は43.0%であった。習熟度別少人数授業を活用し、学習内容の定着に課題がある生徒に対する、よりきめ細やかな学習指導を進めたい。

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシットラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	28.94	26.19	42.17	52.25	75.89	8.66	179.54	19.26	38.86
女子	24.58	23.72	50.21	47.63	53.94	9.26	169.66	12.63	49.45

(種目別平均値)

■結果の概要
 男子の体力合計点の平均値は38.86で、大阪市での平均値40.80に比べ、1.94ポイント低かった。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、最も肯定的な「好き」と回答した生徒が54.7%で、大阪市における平均値58.9%に比べ、4.2ポイント低かった。総運動時間60分未満の生徒は4.8%で、大阪市平均の13.1%に比べ顕著に小さい値であった。
 女子の体力合計点の平均値は49.45で、大阪市での平均値47.00に比べ、2.45ポイント高かった。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、最も肯定的な「好き」と回答した生徒が46.0%で、大阪市における平均値40.7%に比べ、5.3ポイント高かった。総運動時間60分未満の生徒は18.5%で、大阪市平均の25.8%に比べ顕著に小さい値であった。
 保健体育の授業や運動部活動を通して運動やスポーツに親しみ、適切な運動習慣を身につけていると考えられる。

■これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題
 ・体育の授業では毎時間、腕立て伏せ・腹筋・スクワット・馬跳び・倒立などの補強運動を実施してきた。また、持久力の向上をめざし、長距離走を行っている。今後は授業や部活動のなかに、柔軟運動・ストレッチ・ダッシュ等も取り入れ、積極的にラダーやミニハードル等の用具を活用するなどして、基礎体力・運動能力の向上を図る。
 ・全学年、毎学期実施している球技大会や水泳大会を通して、スポーツを仲間と楽しむとともに、目標をもって取り組む姿勢を養う。
 ・教員対象の「子どもの体力向上(実技)研修会」等において積極的に研修を重ね、効果的な授業の研究をすすめ、指導力の向上に努める。
 ・プレイヤーズファーストの部活動をさらに活性化させる。

卒業後の進路 [過去3年間・卒業生総数388名](令和4年度134名、令和3年度142名、令和2年度112名)

※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。 ※進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。

【国公立】

明石高専、旭(8)、芦間、阿倍野、生野、生野工業、池田、市岡、茨木、桜和(6)、大阪公立大学高専(3)、大阪市立、大阪ビジネスフロンティア、大阪わかば、大手前(15)、春日丘、北千里、北野(14)、柴島(6)、工芸、高津(7)、神戸市立工業高専、堺市立堺、桜塚(8)、桜宮(8)、四條畷(13)、思斉支援、清水谷(13)、水都国際(3)、成城(4)、摂津、大正白稜、中央、鶴見商業(3)、天王寺(9)、刀根山、登美丘、豊中、西野田工科、寝屋川(8)、汎愛、東(18)、兵庫県立氷上、東住吉総合、東淀川、枚方、枚方なぎさ、福井、北摂つばさ、北海道旭川東、茨田、三国丘、三島、都島工業(3)、夕陽丘(3)、淀商業

【私立等】

あべの翔学、上宮、上宮太子、英風、追手門学院、追手門学院大手前(8)、大阪(7)、大阪借星学園、大阪学院(3)、大阪学芸(4)、大阪技能専門学校、大阪薫英女学院、大阪国際、大阪金剛インターナショナル、大阪産業大学附属(14)、大阪商業大学附属、大阪信愛学院(3)、大阪女学院、大阪成蹊女子、大阪つくば開成(9)、大阪電気通信大学、大阪桐蔭(5)、大阪夕陽丘学園(6)、開明、関西大倉、関西大学第一(4)、関西大学北陽、九州国際大学附属、近畿大学附属(8)、近畿大学附属豊岡、金蘭会、フラーク記念国際、賢明学院、興國(6)、好文学園女子、向陽台、金光大阪、四條畷学園(7)、四天王寺(3)、常翔学園(15)、常翔啓光学園、昇陽、清風、第一学院、太成学院大学(3)、天理、東海大学付属大阪仰星、天王寺学園、同志社香里、同志社国際、東朋高等専修、灘、浪速(3)、初芝橋本、パンタン高等学院、東大阪大学柏原、プール学院、明星(5)、明浄学院、桃山学院(6)、陸上自衛隊高等工科、履正社、N

学校行事

【校外行事】

1年自然体験学習、2年校外学習、3年修学旅行
 1年地域探訪、ふれあい清掃(生徒・PTA)

【校内行事】

体育大会、音楽発表会、親子作品展

【学年行事】

百人一首大会、水泳大会、球技大会

【特色ある取り組み】

毎月1回(1週間)ノーチャイム週間

